

トキと自然の学習館 便り

～1月の出来事～

れいわ ねん がつ
令和6年1月

VOL.75



できごと
出来事
①

つがい公開！

16日「トキみ～て」で、トキのつがいの公開が始まりました！

公開しているのは佐渡トキ保護センター生まれの7歳のオスと、長岡市トキ分散飼育センター生まれの6歳のメスです。

トキは外見での判別が難しいため、足環で個体識別をします。右の写真、右側のクリーム色の足環がオスで、左側の黒い足環がメスです。



(左) メス (右) オス



つがいはこれまでに11羽の子どもを育てたベテラン夫婦です。昨年は子育て中にけんかをしましたが、公開最初の週は、一緒にエサを食べたり、クチバシを重ね合わせたりと少しづつ距離を縮めている様子が観察できました。順調にいけば春から初夏にかけて子育ての様子をご覧いただける予定です。来館した小学生は、「トキの子どもを見てみたいので、また夏頃に来たい！」と話していました。

長岡市ではこのつがいの愛称を2月16日まで募集しています。

右のQRコードを読み取り、それぞれ3つの候補から選んで投票できます。投票者には抽選で50名に記念品をプレゼントします。たくさん応募をお待ちしています！



学習館がある夏戸地区は寺泊地域の中でも雪が多い地域です。毎年除雪作業が大変ですが、積雪があった日限定の楽しみもあります。それは『足跡』です！ 14日に見つけたのが左の写真。一直線上に、まるでモデル歩きをしたかのような細長いこの足跡。来館者の正体は…？

書籍で調べたり、獣医師に写真を見てもらうと、この歩き方は「キツネ」ではないか、という事です。翌日には足跡の近くでキツネのものとみられる糞も見つかりました。



キツネのものとみられる糞



続いて17日に見つけたのは、丸い足跡。これは視力があまり良くない「タヌキ」の歩き方に似ているとのことでした。学習館の敷地内ではウサギやハクビシンが目撃されたこともあります。この冬はいくつの足跡と出会うことができるでしょうか。外に出るのをためらう寒さが続いているが、この季節ならではの足跡探しも楽しんでみてください。

できごと
出来事
②

来館者の正体は…